

# 日本社会情報学会ニュース

第 19 号 2004.7.15

2004 年度第 9 回研究大会・自由報告部会の報告希望者募集

2004 年度第 9 回研究大会 ワークショップ企画案の募集

研究大会までのスケジュールと大会の構成

第 9 回研究大会 会場案内について

「規約改正問題」について

2004 年度・学会誌『社会情報学研究』の原稿募集

会費納入のお願い

事務局から

## 2004 年度第 9 回研究大会・自由報告部会の報告希望者募集

2004 年度の第 9 回研究大会は、会報第 18 号にてお知らせいたしましたように、10 月 2 日（土）、3 日（日）の両日、茨城大学教育学部において開催されます。ただいま、自由報告部会の報告希望者を募集しておりますが、募集の締め切り（7 月 20 日）が迫っております。報告を希望される方は、下記の留意事項をお読みになって奮って応募してください。

### 応募にあたっての留意事項

自由報告をお申し込みになる方は、以下の事項を明記の上、郵送ないしメールのいずれかでお申し込みください。

- ・氏名
- ・所属
- ・報告タイトル
- ・連絡先住所、電話、メールアドレス

報告時間は 1 報告につき 30 分（簡単な質疑を含む）を予定しております。（部会編成の都合により、発表時間の調整をお願いする場合がありますので、あらかじめご承知おきください。）

報告の日程の指定には応じかねますので、ご了承ください。

応募締め切りは、2004 年 7 月 20 日とさせていただきます。なお、報告要旨原稿の提出締め切りは、2004 年 8 月 20 日とし、この報告要旨原稿の提出をもって、最終的なエントリーとします。

以上の留意事項をご理解いただき、必要事項をご記入の上、郵送ないしメールにてお送りください。

### 発表申し込み書の送り先

〒310-8512 茨城県水戸市文京 2 - 1 - 1

茨城大学教育学部岩佐淳一研究室内

日本社会情報学会大会企画実行委員会 宛て

電子メール宛先 [iwasa@mx.ibaraki.ac.jp](mailto:iwasa@mx.ibaraki.ac.jp)

電話 029-228-8320(直)

## 2004年度第9回研究大会・ワークショップ企画案の募集

以下の要領で、第9回研究大会・ワークショップの企画を募集します。積極的なご応募をお願いします。

- ・コーディネーターの氏名、所属
- ・報告者の氏名、所属
- ・コメンテーターの氏名、所属
- ・タイトル
- ・ワークショップの趣旨
- ・代表者の連絡先住所、電話、メールアドレス

応募締め切りは、2004年7月20日とさせていただきます。

ご提案いただいた企画案の採否については、企画委員会の検討によることとします。

また、採択された場合も一部変更する場合があります。

### 発表申し込み書の送り先

〒310-8512 茨城県水戸市文京2-1-1

茨城大学教育学部岩佐淳一研究室内

日本社会情報学会大会企画実行委員会 宛て

電子メール宛先 [iwasa@mx.ibaraki.ac.jp](mailto:iwasa@mx.ibaraki.ac.jp)

電話 029-228-8320(直)

## 研究大会までのスケジュールと大会の構成

大会当日まで、ほぼ以下のようなスケジュールを考えております。よろしく、ご協力のほどをお願い致します。

- 2004年5月25日 自由報告希望者・ワークショップ部会テーマの募集開始
- 7月20日 自由報告希望者・ワークショップ部会テーマの募集終了
- 8月20日 報告要旨の原稿締め切り・大会プログラムの作成
- 8月20日 「報告要旨集」の編集・印刷・製本
- 9月初旬 「報告要旨集」および大会プログラムの発送
- 10月2日 研究大会・総会・理事会

なお、10月2日、3日両日の大会につきましては、現在、以下のような内容が検討されております。

10月2日(土)

- 10:00~12:00 自由報告
- 12:00~13:00 昼食・理事会
- 13:00~14:20 基調講演 室井尚先生(日本記号学会会長、交渉中)
- 14:40~16:40 シンポジウム(案)  
テーマ: 情報論再考 司会: 伊藤 守  
パネリスト: 正村俊之・遠藤薫・高橋徹・西垣通
- 16:50~17:50 総会
- 18:00~19:30 懇親会

10月3日(日)

- 10:00~12:00 自由報告
- 12:00~13:00 昼食
- 13:30~15:30 ワークショップ



## 「規約改正問題」について

去る6月26日、第33回理事会におきまして、本学会の規約改正に関連して2つの問題が検討されました。ひとつは、「理事の三選禁止」のルールをどのように明文化するかという問題。もうひとつは、会長・副会長の選出方法に関わる問題です。この2つについては、これまでも折に触れて意見が交わされてきた問題ですが、その具体的な文言をどのように表現するかについては、いまだ少し時間をかけて検討することとなりました。

いずれの問題も、その実際の運用を考えますと、今年度の総会に図らなければ次回の理事選挙・会長選出選挙に間に合わないというタイムスケジュールですので、今年10月の総会におきましてご審議をお願いすることになります。理事会での今後の検討内容につきましては、近々には、具体案を示すことができるかと思えます。本学会にとってはまことに重要な問題でありますので、逐一、会報でお知らせし、また、会員の皆様からもご意見をお寄せいただきたいと思います。よろしくお願い致します。

## 2004年度・学会誌『社会情報学研究』の原稿募集

学会誌『社会情報学研究』は、昨年度から、年2回(9月、3月)の発行になりました。以下の要綱をご理解のうえ奮ってご投稿ください。(「社会情報学研究」編集委員会委員長 音好宏)

- |                                                                                                                               |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| A. 投稿原稿は、査読委員会により査読を受けた後、掲載の可否を編集委員会が決定する。                                                                                    |
| B. 投稿予定者は、4月30日(1号)または9月30日(2号)までに、論文のタイトルをハガキで学会事務局に連絡する。                                                                    |
| C. 投稿原稿の締切は5月31日(1号)また10月31日(2号)を必着厳守とする。投稿者は、審査用の原稿を3部およびフロッピーを学会事務局に送付する。                                                   |
| D. 原稿等の送り先<br>9巻1号 〒206-8540 多摩市唐木田 2-7-1<br>大妻女子大学社会情報学部 炭谷研究室気付<br>日本社会情報学会事務局 宛<br>TEL 042-339-0056(研究室), FAX 042-339-0056 |

なお、詳細は学会 Web ページ(<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsis>)の投稿要領、論文原稿執筆の手引きをご覧ください。

## 会費納入のお願い

年度が替わりましたので、2004年度の会費を納入いただきますようお願いいたします。

## 事務局から

来る10月に予定されております第9回研究大会の報告申し込みの締め切りが迫ってきております。報告を希望される方は、急ぎお申し込みのほどをお願いいたします。本号は再度の募集に関連する記事を中心に編集いたしました。

日本社会情報学会事務局	〒206-8540 東京都多摩市唐木田 2丁目7番地1号
	大妻女子大学社会情報学部内
TEL: 042-339-0056・0071・0036	FAX: 042-339-0044・0056
e-mail: <a href="mailto:s-info@otsuma.ac.jp">s-info@otsuma.ac.jp</a>	URL: <a href="http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsis/">http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsis/</a>

